

水島中だより

倉敷市立水島中学校



第6号

令和6年6月28日発行



水島中学校では、生徒たちに「夢について考える」という取組をしています。現在、岡山県教育委員会は、「夢育」を推進しています。「夢育」では、子供たちが夢を育み、夢に向かって挑戦していく経験を通して、意欲や自信などを高めることを目指しています。「夢について考える」というのは、自分の人生や将来について考える中で、やりたいことやなりたい自分を見つけることでもあると思います。将来こんな人になりたいなということが見つければ、それに向かって何をしたらいいかなと考えるようになり、頑張って夢を実現しようという気持ちもわいてくると思います。この取組は子供たちが少しでも夢について考えてくれたらという思いで進めています。現在の夢が変わっても全然構わないと思います。7月には振りかえりをしますが、その時に夢や目標などが変わっていたら、またそこで書き直してくれてもいいんだということを生徒たちには伝えています。漠然としたものから、少し具体的に考えられるようになり、それに向けて毎日を頑張っているという願いを込めています。現在、生徒全員の思いを読ませてもらっていますが、子供たちは色々な夢や希望をもって生活しているということがわかりました。そのことを我々はちゃんと受け止めなければならないと思っています。1年生が書いてくれていたものを紹介します。

<Q1. あなたは将来どんなことをやりたいですか。>

人の命を救って人から頼られる人になりたい、人に喜ばれることをやりたい、医者、生き物と関わる職業に就きたい、料理屋、トラックドライバー、水族館の飼育員、声優、ウェディングプランナー、プロダクトデザイナーになりたい、ネイルアーティスト、美容師になって周りのみんなの髪をアレンジしてみんなを笑顔にさせたい、生き物を助ける職に就きたい、獣医師・医者・救急救命士のどれか、人を感動させたい、ピアニスト、人を笑顔にできる人間、YouTuberかtiktokerになりたい、保育士、優しく面白い人になりたい、料理を作れるようになりたい、動物の命を救いたい、絵が上手になりたい、ペットショップの店員、人の命を助けたい、ゲーム関係の仕事に就きたい、ゲームを作ってみたい、サッカー選手、人にありがたうと言われたい、ドッグトレーナーになる、人となるべく関わりたい、人前に出て楽しいことをしたい、俳優になりたい、人を笑顔にさせたい、歴史に詳しくなりたい、人に優しくしたい、一級建築士、料理を作る、看護師、ホワイトハッカーになる、イラストレーターになってイラストを見た人に笑顔になってほしいそして憧れているイラストレーターさんとコラボしたい、バンドを組んでたくさんの人に自分たちの曲を届けて笑顔にしたい、英語をたくさん勉強して外国に行ってみたい、パティシエール、夢を見つけること、料理をたくさん作れるように頑張りたい、たくさん絵を書きたい、歌が上手になりたい。

<Q2. Q1に書いたことに対して、1歩ずつでも近づいていくためには、何を（どんなことを）意識して生活すればいいと思いますか？>

友達の手伝い、真面目に取り組む、感謝の気持ちをもつ、何かしてもらったらありがとうと言う、勉強を頑張る、助けを求めている人を助ける、社会の様々な知識を学ぶ、免許を取るために勉強する、友達とコミュニケーションをとる、ニュースとか見て最近のものを知っておく、優しい言葉遣いをする、笑顔を保つ、おしゃれが上手になる、みんなを笑顔にさせる、めんどくさがらない、様々なことを学び周りを見て行動する、地域の人に知ってもらう、場面によっての言葉の遣い方を考える、いつも笑顔、気が遣えるようになりたい、自分で料理を作る、他の上手い人の絵を見て学習、物を大事にする、忍耐強くなること、英語の勉強、プログラミングを覚えること、家庭科を頑張る、ギターの練習、部活を頑張る、吹奏楽部で頑張る、先生の口の動きや音に気をつけて練習する、計算が早くできるようにする。

